

## 11月15日千島列島東方の地震について

11月15日20時14分頃に発生した千島列島東方の地震による津波の観測値と余震の発生状況についてお知らせします。

### 1. 津波の観測値

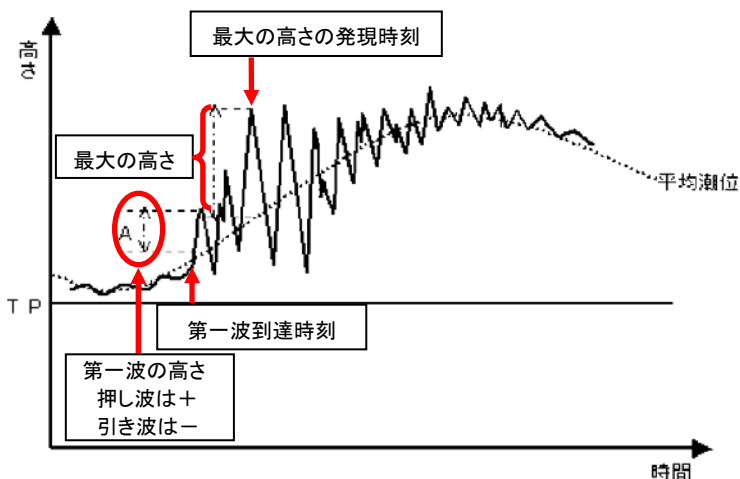
気象庁で各地の検潮記録を読み取った津波の観測値は次の通りです。

北海道内では浦河の59cm、国内では三宅島坪田の84cmが最大となっています。

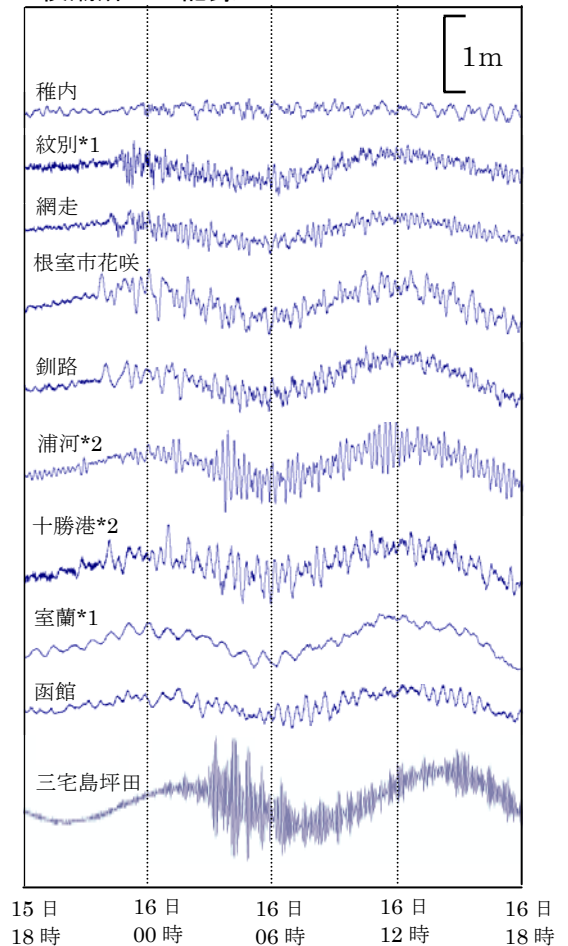
観測点名	第一波		最大の高さ	
	到達時刻	高さ(cm)	発現時刻	高さ(cm)
稚内	15日23:20	+ 10	16日04:50	16
紋別 *1	15日22:19	+ 7	15日23:16	30
網走	15日21:57	+ 13	16日02:59	22
根室市花咲	15日21:34	+ 25	16日01:52	31
釧路	15日21:43	+ 21	16日05:56	24
浦河 *2	15日22:40	- 9	16日03:50	59
十勝港 *2	15日21:54	+ 29	16日00:56	44
室蘭 *1	—	—	16日05:30	13
函館	—	—	16日07:32	24
三宅島坪田	—	—	16日04:04	84

\*1は海上保安庁、\*2は北海道開発局の所属  
表中の値は暫定値であり、後日変更される場合がある。  
第一波の高さの+は押し、-は引きであることを示す。  
第一波到達時刻の-は、値が決定できないことを示す。

#### 津波の測り方の模式



#### 検潮所での記録



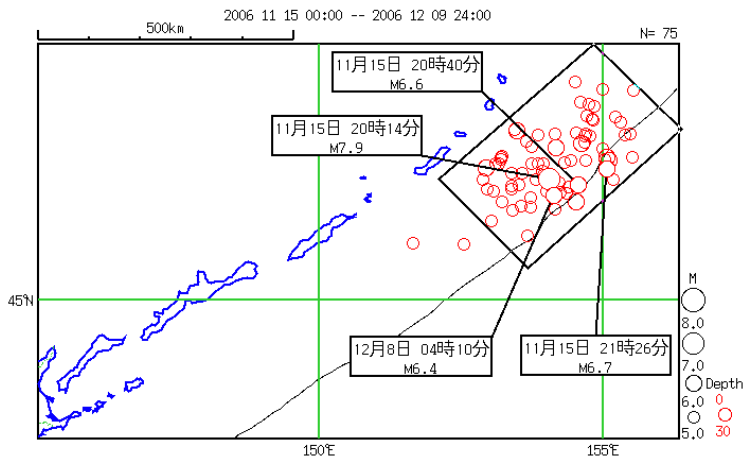
## 2. 余震の発生状況

11月15日20時14分頃のM7.9（暫定値）の地震以降の余震の発生状況は以下の通りです。

このうち震度1以上を観測した地震は、11月15日20時40分頃のM6.6及び12月8日04時10分頃のM6.4の2回で、最大震度はともに震度1でした。

また、最大規模の余震は、11月15日21時26分頃のM6.7となっています。  
余震活動は順調に減衰しています。

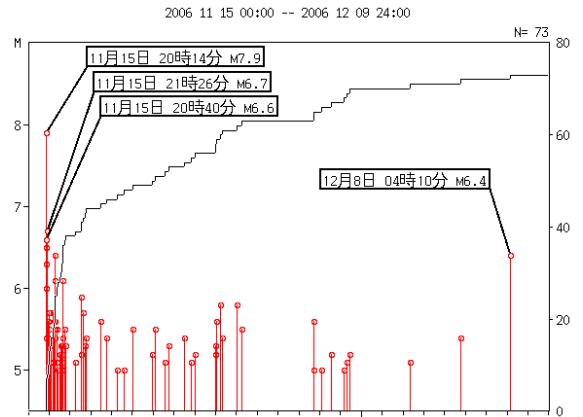
震央分布図(M $\geq$ 5)



今回の地震活動の震源は、気象庁が震源を精度良く決定できる領域から離れているため、一部精度が良くないものも含まれている

矩形内の地震活動経過図(規模別)

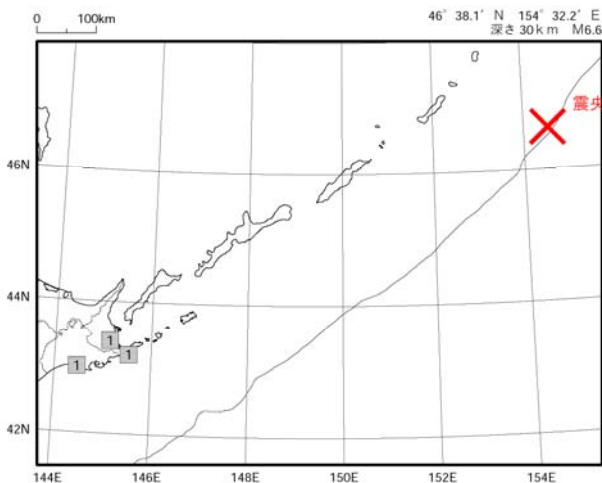
及び地震回数積算図



規模別の地震回数

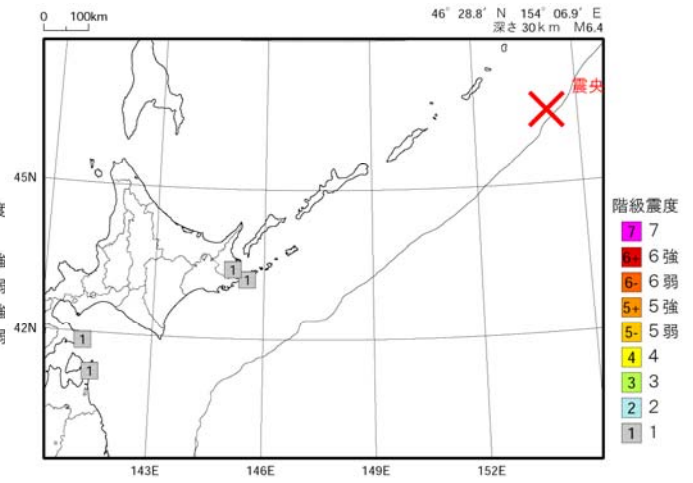
5 $\leq$ M<6:62回、6 $\leq$ M<7:10回、7 $\leq$ M:1回

震度分布図 11/15千島列島東方の地震



震度1 別海町常盤、根室市落石東 釧路町別保

震度分布図 12/8千島列島東方の地震



震度1 別海町常盤、根室市落石東 函館市新浜町  
東通村小田野沢

本件問合せ先：札幌管区气象台技術部地震火山課

電話 011-611-2423